

# もく め 空目る、愛でる、「美」と触れる。



弊社(株式会社ビドー 大阪市東成区大今里西 1-25-4、代表取締役 長野孝豊)は伝統工法を応用し、業界で初めて湾曲した構造のインテリア部品での「焼杉」を実現(製造特許申請済)。このたび発売を本年8月より開始いたします。また、発売に先駆けて100名様限定で製品サンプルチップを無料で進呈いたします。特徴の概要は以下の通り。

<https://www.watomos.com/yakisugi>

記

- ①日本の伝統技法を応用した製造特許取得
- ②「浮造(うづくり)」で凹凸のある手触りと質感
- ③木質内部にまで色が染み込んだ「茶染」
- ④触りたくなる部品だからこそ、安心できる品質のコーティング

以上

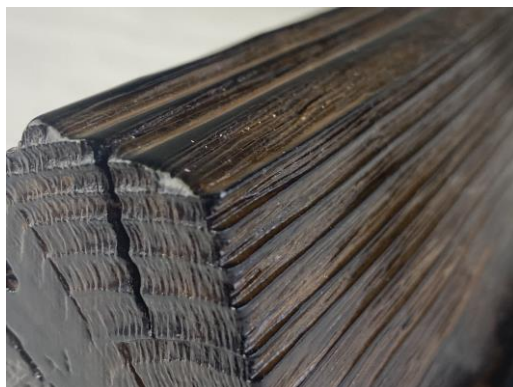
# 伝統技術を応用した製造特許で インパクトのあるカラーと手触りを実現



どこか見たことがあるけど部品分野での商品化はされていない「焼杉」。調べてみると魅力的な意匠とは裏腹に技術の特性が部品分野では活かしにくい「秘密」がいくつもありました。watomos(ワトモス)はその秘密に向き合い、製造特許を申請することで部品分野での商品化を実現しました。今までになかった商品。是非、伝統技術とインテリア部品の共存を手に触れて実感してください。



製造特許技術による焼杉表面仕上げ例



真空含浸技術での木質内部へのカラー染色例

=====

## 製品の特長と仕様

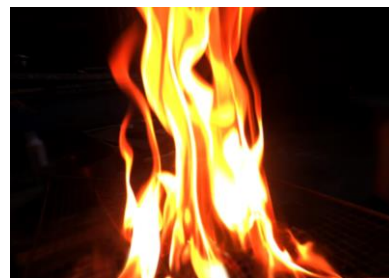
=====

### ◆主な特長

#### ①日本の伝統技法を応用した製造特許



「焼杉」は木材の耐久性を増すために主に西日本で使用されてきた表面加工の伝統技法ですが、曲面が多く形状の小さなインテリア部品に応用することは困難でした。しかし、弊社の特許技術によって、細かい凹凸や曲面での燃焼加工を実現することができました。



#### ■木製部品での燃焼加工の問題点



バーナー加工では品質が不安定



凹形状の場合の隅部分の焼きムラ



「焼杉」は建材の中でも主に外壁に使用されます。杉板3枚を使い三角柱になるように組み合わせて内側から着火し、垂直に立てて下から上に炎が上がるようにして表面を燃焼します。杉の柔らかい材質特性と強い燃焼温度によって表面に厚い炭素層ができますが、形状の小さなインテリア部品で同じ工法はできません。バーナーなどで代用しても安定した品質で燃焼加工をすることは困難です。



## ■特許技術を使用した燃焼加工



実験の様子



燃焼加工(仕上げ後)



燃焼温度の差による色の変化

形状が小さなインテリア部品の場合、従来の方法ではない燃焼方法を研究する必要がありました。試行錯誤を繰り返した結果、湾曲した面でも伝統工法と同じような炭素層の形成に成功し、その燃焼加工法で製造特許を取得することができました。

## ②「浮造（うづくり）」で凹凸のある手触りと質感



「浮造（うづくり）」は木材の柔らかい部分を磨きながら削ぎ落として、木目を浮き上がらせる表面加工の仕上げ技法です。燃焼加工と組み合わせることで見た目のインパクトも生まれます。手に触る部品だからこそ、使ってみて違いがハッキリ分かる独特の風合いとなります。



木目が強調された凹凸のある手触り



燃焼温度による色と凹凸の違い



手作りによる凹形状の浮造(うづくり)

一般的に木材の年輪(木目)は「早材」と「晩材」で構成されています。木目色の薄く柔らかい部位が早材で、濃く硬い部位が晩材。杉の早材は柔らかくて熱に弱く、低温でもすぐ焦げて収縮します。硬い部位の晩材は早材より収縮しにくいので高温なるほど黒くなって残り凹凸ができます。高温燃焼のあとに表面を磨くことで、柔らかい早材が削れて白く見え、凹凸と濃淡のある美しい木目が浮き上がるのです。



### ③木質内部にまで色が染み込んだ「茶染」



「焼杉シリーズ」のカラーバリエーションは2色。濃淡際立つプレーンカラーの「生地」と落ち着いたイメージの「茶染」です。特に「茶染」は、特殊な真空技術により、木質内部まで染料が含浸(がんしん:染み込み)された、こだわりの製法で作られています。燃焼加工ではなく、含浸調色によって均一の色彩が保たれているので、長期使用でも安心してご使用いただけます。

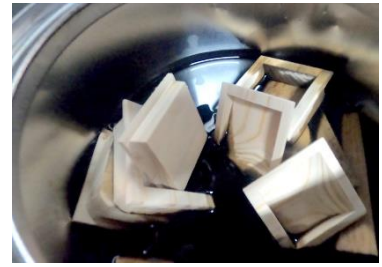




ウレタン塗装のみの場合の剥離実験



オリジナル開発の真空含浸装置



真空含浸での染色実験

木製品の表面処理にはウレタン塗装を使うのが一般的です。しかし、木製インテリア部品の場合、使用頻度によっては表面の塗装が摩耗し木質内部が露出する場合があります。天然木の風合いを活かしながら木質内部にまで調色する方法として真空含浸技術がありますが、浸透率の高い水溶性溶液が使われます。インテリア部品での水溶性溶液の使用は、手などへの付着の危険性がありますので、自社開発の真空含浸装置で手に付かない調色を実現しました。



左断面：木質内部まで調色されている

#### ④触りたくなる部品だからこそ、安心できる品質のコーティング

デザインのにも日本らしさを美しく醸し出す「焼杉」ですが、その美点が部品使用においての弱点にもなります。なぜなら、焼く＝「炭である」という事。長期使用で表面が摩耗されてくると炭成分の露出と手などへの付着が懸念されます。



焼杉シリーズの「茶染商品」

炭成分を極力少なくする方法として、真空含浸による木質への均一的な調色を実現したのが「茶染」。全体的に黒く見えていますが、燃焼による炭成分ではなく、ほとんどが染料の色。つまり、炭成分の付着量は「生地」と同じなのです。



サンドペーパーでの耐久実験(動画キャプチャ)



水に対する耐久実験(動画キャプチャ)

さらに、この少なくなった炭成分を凝固し、付着を軽減する表面処理を採用。凝固力が高い表面処理の為、手や衣服などへの付着を防ぎ、耐久性も上がることが判明しました。しかも木の手触り感を損なわない仕上がり感です(当社比)。本シリーズは**表面第2層にこの表面処理を全製品に施し**、天然木の手触りを活かしたまま、耐久性の向上を図りました。実験動画で表面の耐久性をご確認いただけます。

## 焼杉 耐久試験動画

<https://www.watomos.com/mv000004/>

※表面第1層には SIAA 取得の抗ウイルス(トップコート)  
を全製品採用。



ビドースタッフが運営している SNS なら「焼杉」の開発内容や商品化プロセスなど、さらに詳しい内容を確認できます。ハッシュタグ「#ビドー焼杉」で検索してください。

[ビドースタッフの Instagram](#) (インスタ) 公式アカウント

[https://www.instagram.com/bidoor\\_staff/](https://www.instagram.com/bidoor_staff/)



Instagram

[ビドースタッフの Twitter](#) (ツイッター) 公式アカウント

<https://twitter.com/bidoorstaff/>



Twitter

## ◆仕様

- ・名 称 : 焼杉(令和3年8月発売予定)
- ・生産地 : 日本
- ・材 質 : 杉材(天然木)
- ・カラー : 生地  
茶染(※)
- ・仕上げ :
  - ・焼杉加工(曲面燃焼技術:製造特許取得)
  - ・浮造(うづくり)加工(研磨手加工)
  - ・染料の真空含浸加工(※茶染のみ)
  - ・SIAA 取得の抗ウイルス加工(表面第一層:トップコート)
  - ・F★★★★の耐久性向上表面処理(表面第二層)
- ・設置法 : 接着材止(取手・ツマミは裏ビス止)
- ・ご注意 : 天然木材に燃焼加工を施す為、木材の採取時期や場所、その他製作環境などにより木目柄、色彩に誤差が生じます。特に木目が強調される「生地」は、木目の幅や量のバラツキによって、カタログや Web 画像などと印象が異なる場合があります。

燃焼加工と浮造(うづくり)加工により、仕上りサイズが個別に異なります。特に浮造(うづくり)による凹凸の差は、木材の採取時期や気候・温度などによって木目の硬さが異なるため、均一になりません。予めご了承くださいますよう、お願いいたします。ご利用になる前に現物サイズ採寸をお願いいたします。

表面第1層にSIAAを取得した「抗ウイルス処理」を施していますが(トップコート)、使用頻度が高く長期使用をする場合、摩擦などによって表面のトップコートが摩耗する場合があります。

表面第2層の耐久性向上表面処理により、表面木質の「炭成分」が凝固して手や衣服に付きにくい仕様となっていますが(当社比)、付着の可能性のある場合は使用をお控えください。

尚、金属製品と比べると強度は低くなります。使用頻度の高い場合は金属製品をお選びください(当社比)。



■焼杉取手シリーズ(単位 mm)



焼杉取手シリーズ 生地

焼杉取手シリーズ 茶染

日本の伝統工法「焼杉」を応用した家具、室内扉用の木製取手。天然の杉材を使用し、特許製造法と浮造(うづくり:木目を浮き上がらせる表面加工)によって見た目のインパクトと滑らかで独特の手触りを実現しました。使用中に手や衣服に「炭」成分が付着しない特殊処理と、SIAA 取得の抗ウイルス処理の2層構造で安心してご利用いただけます(※耐久性実験動画公開中。下記参照:当社比)。特に茶染は特殊な真空含浸技術により、木質内部にまで染料が浸透したこだわりの仕上げ。長期使用で表面が摩耗しても、茶染のイメージカラーが変わりません(当社比)。和のイメージを簡単にインテリアに取り入れることができ、和家具や和室にはもちろん、輸入家具や洋室のリフォームなどにもマッチやすいデザインです。標準ビスは戸厚 25mm用(扉厚によって交換対応可能)。

材質が天然木のため、色、柄、形状その他のご利用上の注意をご確認ください。また、燃焼加工と浮造(うづくり)加工によりサイズが個別に異なる場合があります。予めご了承くださいますよう、お願いいたします。下記は標準的なサイズとなりますので、ご利用になる前に現物サイズ採寸をお願いいたします。

焼杉取手 大(ピッチ 128) : ピッチ : 128 外寸 : 156 全高 : 30

付属ビス M4x35 (戸厚 25mm用)

焼杉取手 中(ピッチ 96) : ピッチ : 96 外寸 : 120 全高 : 26

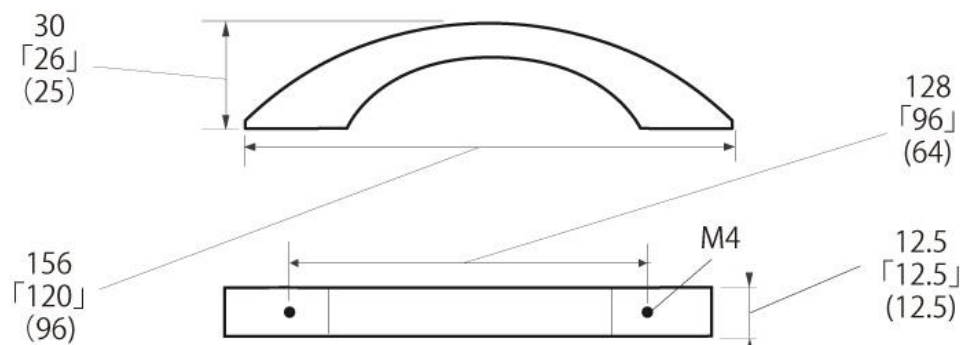
付属ビス M4x35 (戸厚 25mm用)

焼杉取手 小(ピッチ 64) : ピッチ : 64 外寸 : 96 全高 : 25

付属ビス M4x35 (戸厚 25mm用)

※耐久性実験動画公開中 <https://www.watomos.com/mv000004/>

耐荷重 20 kg (地方独立行政法人大阪産業技術研究所調べ)



■焼杉つまみ丸シリーズ(単位 mm)



焼杉つまみ丸 生地

焼杉つまみ丸 茶染

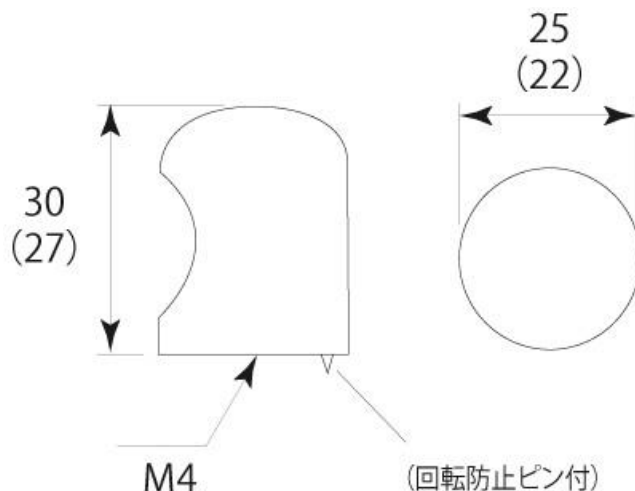
日本の伝統工法「焼杉」を応用した家具、室内扉用の木製つまみ。天然の杉材を使用し、特許製造法と浮造(うづくり:木目を浮き上がらせる表面加工)によって見た目のインパクトと滑らかで独特の手触りを実現しました。使用中に手や衣服に「炭」成分が付着しない特殊処理と、SIAA 取得の抗ウイルス処理の 2 層構造で安心してご利用いただけます(※耐久性実験動画公開中。下記参照:当社比)。特に茶染は特殊な真空含浸技術により、木質内部にまで染料が浸透したこだわりの仕上げ。長期使用で表面が摩耗しても、茶染のイメージカラーが変わりません(当社比)。和のイメージを簡単に室内に取り入れることが可能で、和家具や和室にはもちろん、輸入家具や洋室のリフォームなどにもマッチやすいデザインです。標準ビスは戸厚 25mm 用(扉厚によって交換対応可能)。回転防止ピン付。

材質が天然木のため、色、柄、形状その他のご利用上の注意をご確認ください。また、燃焼加工と浮造(うづくり)加工によりサイズが個別に異なる場合があります。予めご了承くださいませよう、お願いいたします。下記は標準的なサイズとなりますので、ご利用になる前に現物サイズ採寸をお願いいたします。

|            |                               |
|------------|-------------------------------|
| 焼杉つまみ丸 25m | : 外寸 : 25 φ 全高 : 30           |
|            | 回転防止ピン 付属ビス M4x35 (戸厚 25mm 用) |
| 焼杉つまみ丸 22m | : 外寸 : 22 φ 全高 : 27           |
|            | 回転防止ピン 付属ビス M4x35 (戸厚 25mm 用) |

※耐久性実験動画公開中 <https://www.watomos.com/mv000004/>

耐荷重 20 kg (地方独立行政法人大阪産業技術研究所調べ)



■焼杉つまみ角シリーズ(単位 mm)



焼杉つまみ角 生地

焼杉つまみ角 茶染

日本の伝統工法「焼杉」を応用した家具、室内扉用の木製つまみ。天然の杉材を使用し、特許製造法と浮造(うづくり:木目を浮き上がらせる表面加工)によって見た目のインパクトと滑らかで独特の手触りを実現しました。使用中に手や衣服に「炭」成分が付着しない特殊処理と、SIAA 取得の抗ウイルス処理の2層構造で安心してご利用いただけます(※耐久性実験動画公開中。下記参照:当社比)。特に茶染は特殊な真空含浸技術により、木質内部にまで染料が浸透したこだわりの仕上げ。長期使用で表面が摩耗しても、茶染のイメージカラーが変わりません(当社比)。和のイメージを簡単に室内に取り入れることが可能で、和家具や和室にはもちろん、輸入家具や洋室のリフォームなどにもマッチやすいデザインです。標準ビスは戸厚25mm用(扉厚によって交換対応可能)。回転防止ピン付。

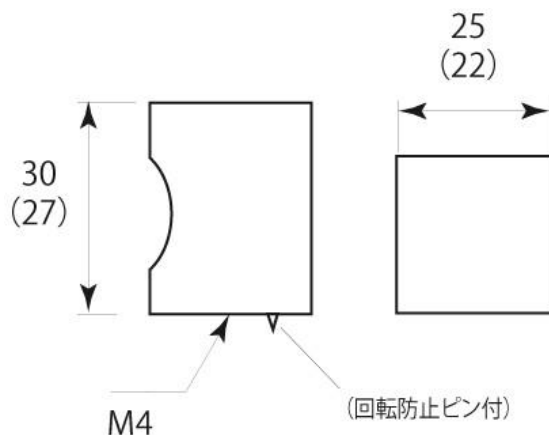
材質が天然木のため、色、柄、形状その他のご利用上の注意をご確認ください。また、燃焼加工と浮造(うづくり)加工によりサイズが個別に異なる場合があります。予めご了承くださいますよう、お願いいたします。下記は標準的なサイズとなりますので、ご利用になる前に現物サイズ採寸をお願いいたします。

|             |                              |
|-------------|------------------------------|
| 焼杉つまみ角 25mm | : 外寸 : 25 φ 全高 : 30          |
|             | 回転防止ピン 付属ビス M4x35 (戸厚 25mm用) |
| 焼杉つまみ角 22mm | : 外寸 : 22 φ 全高 : 27          |
|             | 回転防止ピン 付属ビス M4x35 (戸厚 25mm用) |

※耐荷重 20 kg (地方独立行政法人大阪産業技術研究所調べ)

※耐久性実験動画公開中 <https://www.watomos.com/mv000004/>

耐荷重 20 kg (地方独立行政法人大阪産業技術研究所調べ)





■焼杉巾広長角シリーズ(単位 mm)



焼杉巾広長角 茶染

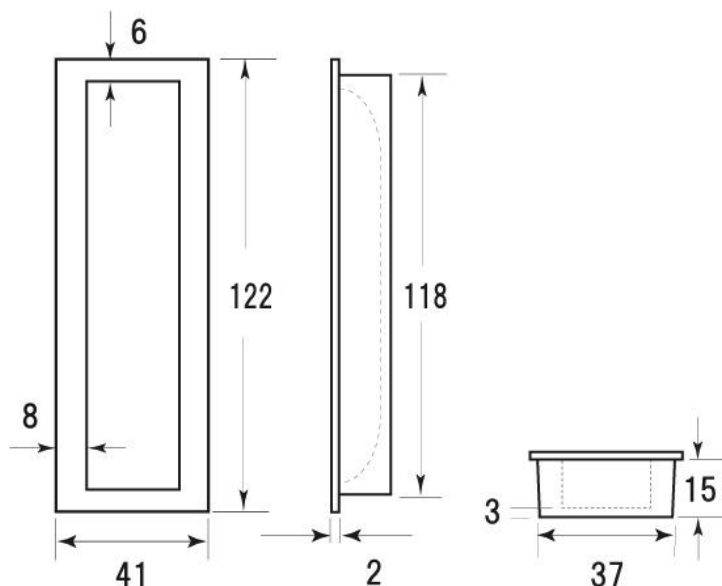
焼杉巾広長角 生地

日本の伝統工法「焼杉」を応用した室内引戸用の木製引手。天然の杉材を使用し、特許製造法と浮造(うづくり:木目を浮き上がらせる表面加工)によって見た目のインパクトと滑らかで独特の手触りを実現しました。使用中に手や衣服に「炭」成分が付着しない特殊処理と、SIAA取得の抗ウイルス処理の2層構造で安心してご利用いただけます(※耐久性実験動画公開中。下記参照:当社比)。特に茶染は特殊な真空含浸技術により、木質内部にまで染料が浸透したこだわりの仕上げ。長期使用で表面が摩耗しても、茶染のイメージカラーが変わりません(当社比)。和のイメージを簡単にインテリアに取り入れることができ、和室建具にはもちろん、洋室建具の新築やリフォームなどにもマッチやすいデザインです。接着剤止め。

材質が天然木のため、色、柄、形状その他のご利用上の注意をご確認ください。また、燃焼加工と浮造(うづくり)加工によりサイズが個別に異なる場合があります。予めご了承くださいませよう、お願いいたします。下記は標準的なサイズとなりますので、ご利用になる前に現物サイズ採寸をお願いいたします。

焼杉巾広長角 : 外寸 : 122×41 裏寸 : 118×37 全高 : 17 表厚 : 2

※耐久性実験動画公開中 <https://www.watomos.com/mv000004/>



■焼杉両チリ正角シリーズ(単位 mm)



焼杉両チリ正角 茶染

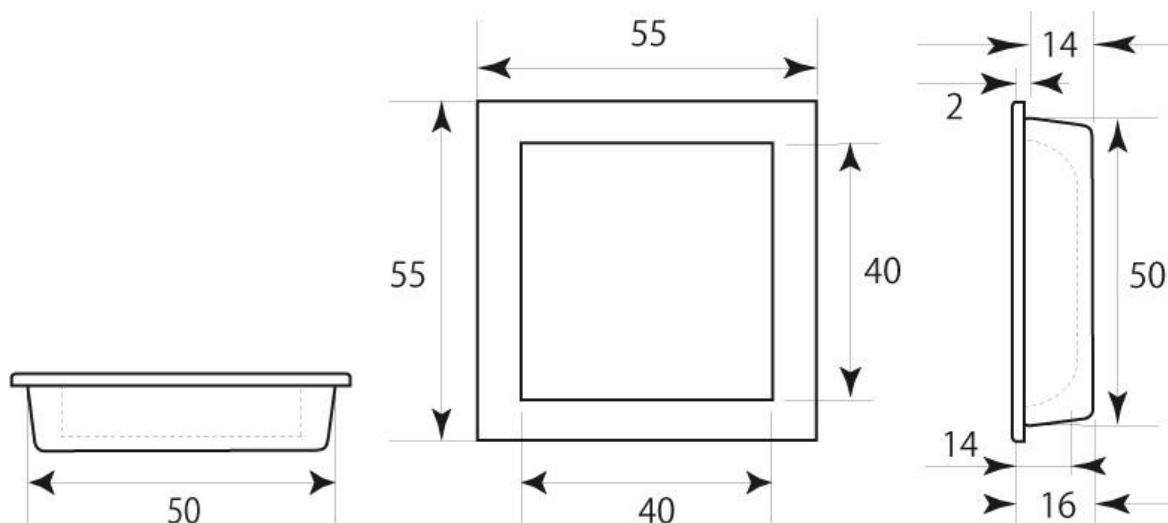
焼杉両チリ正角 生地

日本の伝統工法「焼杉」を応用した室内引戸用の木製引手。天然の杉材を使用し、特許製造法と浮造(うづくり:木目を浮き上がらせる表面加工)によって見た目のインパクトと滑らかで独特の手触りを実現しました。使用中に手や衣服に「炭」成分が付着しない特殊処理と、SIAA取得の抗ウイルス処理の2層構造で安心してご利用いただけます(※耐久性実験動画公開中。下記参照:当社比)。特に茶染は特殊な真空含浸技術により、木質内部にまで染料が浸透したこだわりの仕上げ。長期使用で表面が摩耗しても、茶染のイメージカラーが変わりません(当社比)。和のイメージを簡単にインテリアに取り入れることができ、和室建具にはもちろん、洋室建具の新築やリフォームなどにもマッチやすいデザインです。接着剤止め。

材質が天然木のため、色、柄、形状その他のご利用上の注意をご確認ください。また、燃焼加工と浮造(うづくり)加工によりサイズが個別に異なる場合があります。予めご了承くださいますよう、お願いいたします。下記は標準的なサイズとなりますので、ご利用になる前に現物サイズ採寸をお願いいたします。

正角 : 外寸 : 55×55 裏寸 : 50×50 全高 : 16 表厚 : 2

※耐久性実験動画公開中 <https://www.watomos.com/mv000004/>



■焼杉あづま両チリ角シリーズ(単位 mm)



焼杉あづま両チリ角 生地

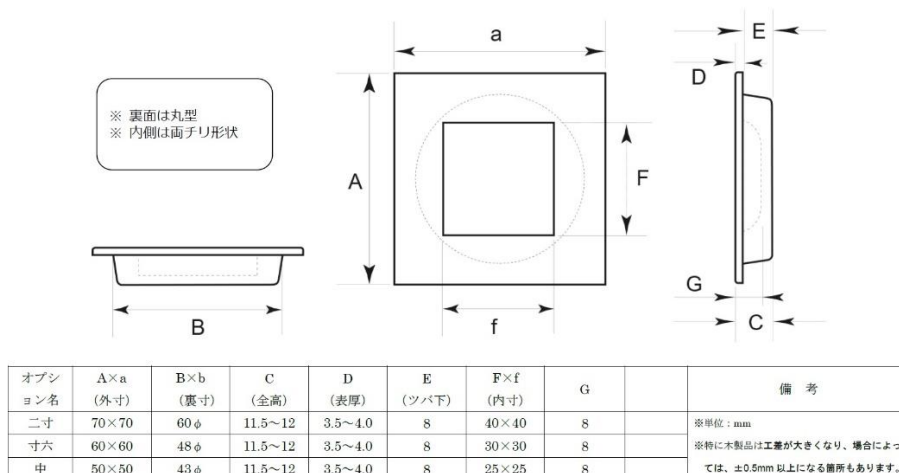
焼杉あづま両チリ角 茶染

日本の伝統工法「焼杉」を応用した襖用(横引き)の木製引手。裏面が円形の為、リフォーム案件でも引手穴をそのまま利用できて便利です(要サイズ・形状確認)。天然の杉材を使用し、特許製造法と浮造(うづくり:木目を浮き上がらせる表面加工)によって見た目のインパクトと滑らかで独特の手触りを実現しました。使用中に手や衣服に「炭」成分が付着しない特殊処理と、SIAA 取得の抗ウイルス処理の2層構造で安心してご利用いただけます(※耐久性実験動画公開中。下記参照:当社比)。特に茶染は特殊な真空含浸技術により、木質内部にまで染料が浸透したこだわりの仕上げ。長期使用で表面が摩耗しても、茶染のイメージカラーが変わりません(当社比)。和のイメージを簡単にインテリアに取り入れることができ、和室リフォームや新築、簡易 DIY で襖の印象を変更する場合などにも使いやすいデザインです。接着剤止め。

材質が天然木のため、色、柄、形状その他のご利用上の注意をご確認ください。また、焼加工と浮造(うづくり)加工によりサイズが個別に異なる場合があります。予めご了承くださいませよう、お願いいたします。下記は標準的なサイズとなりますので、ご利用になる前に現物サイズ採寸をお願いいたします。

|           |             |         |        |       |
|-----------|-------------|---------|--------|-------|
| 二寸(ツバ下:8) | : 外寸: 70×70 | 裏寸: 60φ | 全高: 12 | 表厚: 4 |
| 寸六(ツバ下:8) | : 外寸: 60×60 | 裏寸: 48φ | 全高: 12 | 表厚: 4 |
| 中(ツバ下:8)  | : 外寸: 50×50 | 裏寸: 43φ | 全高: 12 | 表厚: 4 |

※耐久性実験動画公開中 <https://www.watomos.com/mv000004/>





## ◆焼杉「生地」 価格（税別）

|                 |             |
|-----------------|-------------|
| 焼杉取手 大(ピッチ 128) | 価格:@¥4,150- |
| 焼杉取手 中(ピッチ 96)  | 価格:@¥3,800- |
| 焼杉取手 小(ピッチ 64)  | 価格:@¥3,400- |
| 焼杉巾広長角          | 価格:@¥4,050- |
| 焼杉両チリ正角         | 価格:@¥4,050- |
| 焼杉あづま両チリ角 二寸    | 価格:@¥3,700- |
| 焼杉あづま両チリ角 寸六    | 価格:@¥3,600- |
| 焼杉あづま両チリ角 中     | 価格:@¥3,550- |
| 焼杉つまみ丸 25mm     | 価格:@¥2,400- |
| 焼杉つまみ丸 22mm     | 価格:@¥2,350- |
| 焼杉つまみ角 25mm     | 価格:@¥2,250- |
| 焼杉つまみ角 22mm     | 価格:@¥2,200- |

## ◆焼杉「茶染」 価格（税別）

|                 |             |
|-----------------|-------------|
| 焼杉取手 大(ピッチ 128) | 価格:@¥5,150- |
| 焼杉取手 中(ピッチ 96)  | 価格:@¥4,800- |
| 焼杉取手 小(ピッチ 64)  | 価格:@¥4,400- |
| 焼杉巾広長角          | 価格:@¥5,050- |
| 焼杉両チリ正角         | 価格:@¥5,050- |
| 焼杉あづま両チリ角 二寸    | 価格:@¥4,700- |
| 焼杉あづま両チリ角 寸六    | 価格:@¥4,600- |
| 焼杉あづま両チリ角 中     | 価格:@¥4,550- |
| 焼杉つまみ丸 25mm     | 価格:@¥3,400- |
| 焼杉つまみ丸 22mm     | 価格:@¥3,350- |
| 焼杉つまみ角 25mm     | 価格:@¥3,250- |
| 焼杉つまみ角 22mm     | 価格:@¥3,200- |

## ◆取り付け・施工・お手入れの注意点

注1. 表面破損防止の為、施工時・使用時には以下のような事項にご注意下さい。

- ・テープなど粘着性のある物の貼り付け
- ・本体への摩擦、衝撃
- ・化学物質、水分、塩分(大気中も含む)などの付着

注2. お手入れは柔らかい布類での乾拭きで行って下さい。

注3. 釘穴無し製品を取り付ける際は下記をお守り下さい。

- ・必ず材質に適した接着剤をご使用下さい。
- ・取り付け穴の加工は必ず製品実寸をご確認の上、行って下さい。

注4. 角型引手は上下左右の側面に接着剤をつけて下さい。(「裏底塗り」や「点着け」は変形要因となります)

注5. 取り付け穴の加工は必ず製品実物の実寸をご確認の上、行って下さい。

「焼杉」は木材の耐久性を増すために主に西日本で使用されてきた表面加工の伝統技法です。京都の古い町並みなどでは、今でも住宅の外壁によく使われています。日本の伝統技法を応用した商品開発をしていた弊社では、この独特な意匠と技術を応用した部品ができないかと考え、研究を開始しました。しかし、部品分野では応用できそうにないいくつかの「秘密」があることが分かりました。

#### ◆「焼杉」の燃焼加工が困難な小さな部品の凹凸形状

「焼杉」は建材の中でも主に外壁に使用されます。杉板3枚を使い三角柱になるように組み合わせて内側から着火し、垂直に立てて下から上に炎が上がるようにして高温で表面を燃焼します。杉の柔らかい材質特性と高い燃焼温度によって表面に厚い炭素層ができます。

家具や建具に使用される部品は形状が小さく凹凸があります。まずは曲面に対する燃焼実験を行いましたが、バーナー加工をしても距離による熱分散が起こり、高温で均一に燃焼加工をすることが困難でした。特に内側に窪んだ形状の「引手」においては、隅部分に熱が届かずに周囲ばかりが焦げていきます。「焼杉工法」本来の自然法則による燃焼ではない、別のアプローチによる高温燃焼をする必要がありました。試行錯誤を繰り返し、細かい凹凸や曲面での燃焼加工を実現することができましたが、それだけでは商品化できない理由がありました。

#### ◆商品化されない理由は「炭」の付着と剥げる「色」

杉材は特に柔らかい素材で室内部品の「取手」や「引手」、「つまみ」などにはあまり使われません。また、「焼杉」の独自性は、茶色に焼け焦げた色にあります。木材を焼く工法である為、「炭」の付着によって調色するのですが、手に触れる室内部品では「炭」の付着を解決しなければなりません。「焦げた色」はそのまま活かし「炭」が手などに付着しない方法…。一般的考えると解決策はありません。

そもそも炭はなぜ付着するかを考えると、焼けた炭素層の組織は触るとろく砕け、小さなツブとなるからです。水分に溶ける可能性もあります。また、長期使用時に表面が摩耗して内部の色が露出すると、せっかくの天然木の風合いが剥げたメッキのように見えて台無しになります。逆に言うと、この焼杉の炭素層のもろさを緩和できるような凝固方法を表面処理で、杉材の柔らかい材質特性を活かして木質内部までの調色を含浸処理で可能になれば、両方の問題は解決できると考えたわけです。

#### ◆天然木部品が抱える問題点と“ものづくり精神”

室内部品は形状的には小さいものの、ドアや家具、インテリアの印象を変えてしまうほど特徴的な用具です。特に天然木の部品は手触りや見た目の美しさがあり、自然な素材感が魅力。しかし、生産メーカーにとっては品質を保つには多くの労力を必要とし、生産コストが読みにくい製品です。今回開発に成功した「焼杉」はその最たるものではないかと思います。だからこそ、製作工数の改良や細かい調整をしていただいた製作チーム、また、あきらめず現代的なアイデアを形にさせていただいた関係者の皆様に深く感謝したいと思います。

◆その他の注意事項

- この製品は、一般住宅室内以外の用途でご使用にならないで下さい。
- カタログや WEB 上の写真と実物はロットや素材によって、色や柄が多少異なる場合があります。
- 転売される場合でも、各製品の注意事項を守ってご利用下さい。
- 内容は、2021 年 6 月現在のものです。
- 特に明記していない限り、寸法の単位は全てミリメートル(mm)です。
- 在庫管理を徹底し、品切れの起こらないように努力しておりますが、注文が一時的に集中する場合は、やむを得ず品切れになる製品もあります。

◆「焼杉」特設ページ

<https://www.watomos.com/yakisugi/>



## 新製品「焼杉」シリーズ

### サンプルチップ無料配布キャンペーンのご案内

拝啓

貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は弊社ブランド「WATOMOS(ワトモス)」に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、新製品 焼杉シリーズの 2021 年 8 月発売に先駆けて、焼杉のサンプルチップをアンケートにお答えいただいた方の中から 100 名様に無料でご提供させていただくこととなりました。ご希望の場合には下記 URL アドレスにアクセスしていただき必要事項をご記入の上、ビドーパルアカウントの登録（無料）をお願いします。今後とも弊社ブランド WATOMOS（ワトモス）をよろしくお願いします。

敬具

記

**名 称：** 焼杉シリーズ サンプルチップ 無料配布キャンペーン

**内 容：** 販売促進用サンプルチップ(5×2×1cm)2 色を 1 セット無料進呈

アンケートにお答えいただいた方の中から 100 社様限定  
※本セットの送料は弊社が負担させていただきます(国内に限る)。



サンプルチップイメージ

**期 間：** 2021 年 7 月 1 日～2019 年 7 月末日まで

**申込方法：** 下記 Web サイトからのお申込み（無料）

■お申し込みのステップ

- ①下記 Web サイトへアクセス
- ②無料のビドーパルアカウントの登録(5 項目の入力:通常 2 分程度で完了)
- ③アンケートにご回答(8 項目の簡単な製品アンケート:通常 3 分程度で完了)

**結果発表：** 当選は商品の発送を持ってかえさせていただきます。

※8 月中旬以降に順次発送予定

以上

#### ■WEB 申し込み

<https://www.watomos.com/yakisugi/>

## ◆BIDOOR（ビドー） コーポレート・メッセージ 2021

BIDOOR（ビドー）ではインテリアの中の「和」在り方を、小さな装飾部品の側面から模索する「ワトモス（洋室に和を灯す）」活動を行っています。今回はその一環で、現代扉にマッチする天然木部品（引手・取手）をテーマに商品開発を行いました。

BIDOOR（ビドー）はおかげさまで創業 100 年を超えることができました。起源は江戸時代までさかのぼり、もとは京都で大名公家に出入りを許されていた飾り金物職人でした。主に刀の鐔（ツバ）製作を行っておいりましたので、現代的に言えば「刀剣・金属装飾を手がける技術・デザイン集団」…、と言ったところでしょうか。明治以降は「襖引手」などの装飾金物の製作を経て、現在は建築・家具金物、中でも室内インテリアに関する金物類の企画・製作・販売を行っています。

近年、住まいの空間設計にシンプルスタイルが好まれる傾向が高まってきております。室内装飾の考え方は様々ありますが、中でも室内建具のデザインは、部屋の印象に関わり、建築金物は部品でありながらイメージの重要ポイントとなることもあります。

コミュニケーションや触れ合う機会の少ない時代で「インテリア」にできることは一体どんなことでしょうか？本物の美しさで人の心に触れるインテリアとは？見るだけで手触りや温もりを感じるようなプロダクトとは？BIDOOR（ビドー）はそんな製品を今後も創って行きたいと考えています。

## ◆お問い合わせ

株式会社 ビドー

～「技術」と「モノづくり」を「ムスビ」、住空間を豊かにする～

住空間に 「和」の技術と精神を残す「watomos(ワトモス)」運営元

〒537-0014 大阪市東成区大今里西 1-25-4

TEL : (06)6972-3824(代) FAX : (06)6974-3865(代)

広報担当 : 長野孝豊

watomos(ワトモス)Web サイト

<https://www.watomos.com/>

通販サイト ビドーパル

<https://www.bidoorpal.com/>

BIDOOR(ビドー)Web サイト

<http://www.bidoor.co.jp/>

お問い合わせメールアドレス

[info@bidoor.co.jp](mailto:info@bidoor.co.jp)